

記者発表資料

平成27年1月21日

東北歴史博物館

担当：情報サービス班 牛渡

電話：022-368-0106

東北歴史博物館 平成26年度特別展 東日本大震災復興祈念

みちのくの観音さま

-人に寄り添うみほとけ-

観音菩薩は、今を生きる人々の願いや祈り、悩みや苦しみに寄り添い、人々を救う最も身近なみほとけとして、東北地方でも古くから広く信仰を集めてきました。

本展は、東北地方における観音菩薩と先人たちの深い関わりについて、各地域の観音像や観音さまに捧げられた奉納品など、さまざまな文化財をとおして振り返ろうとするものです。また、東日本大震災で甚大な被害を受けた地域の文化財も出品されます。先人たちが生きる希望を託した観音菩薩の存在にふれ、被災地の復興への新たな励みとなることを願い開催するものです。

開催に先立ちまして、内覧会及び開会行事(オープニングセレモニー)を行いますのでお知らせします。

記

- 会期** 平成27年1月24日(土)～3月12日(木) 開館日数41日間
- 会場** 東北歴史博物館 特別展示室
- 主催** 東北歴史博物館・福島県立博物館〔宮城・福島観音プロジェクト実行委員会〕
NHK仙台放送局
- 共催** 河北新報社
- 展示概要**

第1章 観音菩薩のすがた

東北地方各地の観音像を展示し、あわせて仏像を守り伝えてきた寺社や地域の歴史も紹介します。

第2章 観音菩薩への祈り

観音菩薩を信仰した人々に焦点を当て、観音さまへの奉納品や願いを託した品々などを紹介します。

6 内覧会(報道関係者等対象)

- 日時** 平成27年1月23日(金)午前10時から
- 場所** 東北歴史博物館特別展示室

7 開会式

- 日時** 平成27年1月24日(土)午前9時から(受付：午前8時40分～)
- 場所** 東北歴史博物館1階エントランス
- 次第** イ 開会 [9:00]

ロ 主催者挨拶

ハ 来賓祝辞

ニ 来賓紹介

ホ 主催者紹介

ヘ テープカット

ト 閉会 [9:20]

チ 展示案内 学芸職員が展示の見どころ等をご案内します。



県指定「千手観音菩薩坐像」

小松観音堂(大崎市)

参考 URL : <http://www.thm.pref.miyagi.jp/exhibition/>